

真空管形太陽集熱器で、 省エネとCO₂削減に 大きな効果を発揮

「エネルギーの有効利用」をキーワードに、
省エネや環境配慮型の独自製品の開発・製造
を手がける。

所在地：鹿児島県鹿児島市松原町 13-21 富士ビル
TEL 099-226-6723
FAX 099-222-3244
URL：http://www.fujiene.com/

代表取締役 亘 元明

設立：1999年(平成11年)

資本金：1,000万円

従業員数：16名



世界トップレベルの性能の真空管形太陽集熱器を開発

循環型社会とエネルギーの有効利用を目指す業務用環境エネルギー機器メーカー。中でも真空ガラス管形（ヒートパイプ形）太陽集熱器は、省エネとCO₂削減に大きな効果を発揮し、第14回新エネ大賞を受賞している。

同社は、創業以来、「エネルギーの有効利用」をキーワードに、太陽集熱器や廃油燃料化装置など省エネや環境配慮型の独自製品の開発・製造を手がけており、特に新エネ大賞を受賞した真空管形太陽集熱器は世界トップレベルの性能を有する。



円筒形の真空二重ガラス管を使用し、従来の平板形製品と比較して高温集熱が可能

同社の真空ガラス管形（ヒートパイプ形）太陽集熱器「Fuji ヒート P・SOLAR」は、円筒形の真空二重ガラス管を使用した太陽集熱器であるため、従来の平板形製品と比較して高温集熱が可能であり、省エネやCO₂削減効果が高い。

また、ガラス管・ヒートパイプは運転中でも交換可能等メンテナンス上でも利点があり、滞留水がないため衛生的であるなど、総じて競争力優位にあり、自治体や学校・病院などで導入が進んでいるほか、農業・畜産業等他産業へも活用されている。



新卒と中小企業等の雇用のミスマッチ解消に積極的に取り組んだ

2011年春以降の厳しい求人情勢が見込まれた新卒予定者に対し、採用意思のある企業として、経済産業省がまとめた「雇用創出企業」に登録（2010年12月）し、新卒と中小企業等の雇用のミスマッチ解消に積極的に取り組んだ。

